

## 東南アジアへ伸びる県物産

★話し手

岡山忠生  
(熊本商工会議所  
貿易委員長)  
寺本広作  
(熊本県知事)

211

卷之三



熊本県物産バンコク見本市が、さる九月末の五日間、タイのバンコクで開かれた。ことしは特に寺本知事自ら東南アジア経済観察団長（一行三十人）として参加。その後、香港、シンガポール、ジャカルタ、台北、沖縄などを視察して十月十一日に帰国した。

急速に高まりつつある経済開発ムードの中で、東南アジアの日本に対する開発技術・物産貿易への期待も強いといわれてゐるが、このたびの観察団の現地で見たこと、感じたことはどうか。

一 熊本県の優秀な物産を東南アジアの各國へ輸出しようという見本市が九月二十九日から十月三日までタイのバンコクで開かれました。会場はバンコクのジャバントレードセンターでしたが、出品された製品は、事務用品から、コンクリートブロックマシン、シャンプレス機、それにアルミ製品、薬品などいろいろととりどりでしたが、中でもブランチリウムなどは注目を集めたということです。見本市の一行は、その後、東南アジアの各国を観察して、さる十月十一日に熊本に帰りました。

そこで、きょうは熊本商工会議所貿易委員長の岡山忠生さんと、寺本熊本県知事にこの見本市の話題をいろいろお聞きしました。

たこと、感じたことはどうか。

ところで今回の見本市は六回目だそうで、しかも今までで人数も一番多かつたし、それに今回初めて知事さんも自らいらしたとか、まあそのあたりからいろいろお話を.....。

岡山　今度は、知事さんにも一緒に行つてもらつたということが、対外的、特に国際的信用の問題もからんで先方との取引きで非常に有利でした。どうも知事さんありがとうございました。

知事　熊本県の貿易も昨年は百億円を越えましたし、九州各県が、今まで東南アジア見本市と一緒にやつておったのです。ことはアメリカで見本市をやりたいと他の県は申しましたが、私の方だけはいざん東南アジアでやりたいと意見をもつていましたし、そこへ業界から、知

知事 そうでございますね。私の方から出しても、おるのはタイ国の経済開発に役立つもの、国民生活の必需品というようなものばかりですから、向こうの外貨の構からいったら苦しいといふところですけれども、まだ大いに伸ばす余地があるようになります。

岡山 タイの国からうけた印象としては、農業県であり今後の経済に問題を含んでおると思いますけれども、いいことに熊本から持つて行った品物が時宜を得て経済状勢にあつたというような印象をうけましたね。

商談が成立したのですか。

知事 見本市はタイ国のゼトロの事務所でやったわけです。二階が事務所で一階が展示室でした。それで熊本県単独でいいますけれどもゼトロの機械展の開催を機会に熊本県とゼトロと両者でやつたわけです。それでゼトロの方は両協と申します。

央を使っていて、正面と奥のコマを熊本県に割合にしてくれまして、熊本県の品物が目立つ場所に並べてございました。見本市の期間は五日間でしたけれどもかれこれ二千人以上は入りましたし、それ引き合いが二百件余もあつたといいますから、現地にその後残つて商談をまとめていらっしゃる方もございますし、相手を結ぶだらうと思っています。

ればならない商品とそれぞれについて  
みたのですが、幸い熊本県の特定の業者  
などは政府の指定のよくな、強い基盤を  
つくつてあるというふうで熊本県の者で  
もこういう力があるのかと強い印象をう  
けました。

知事 やはり東南アジアではバンコクで  
が交差点にあたるような場所で人の行き  
きが非常に多いですから、あそこで見本  
市をやるというのは、タイ国ばかりでな  
く東南アジア・その他世界各地に貿易の  
ルートができるきっかけになると思いま  
すね。

岡山 知事さんと華商連合に行きました  
のですが、華商の人たちの経済の考え方  
方など、やはり経済的な実権を握ってい  
るだけ、機械類もどんどん入っておりま  
したけれども、熊本県では残念ながらさ

たね。あの時、貿易庁の局長ですか、あの人があなたがもうすぐ買つてくれるという話でしたね。

知事 非常な仏教信者ですね。私ども、熊本はお国の開発に役立つものを出していけるのだからぜひ買つてくれといつたら、向こうで非常に片貿易になつて弱っているのだと、熊本のはタイ國の開発に役立つものであるけれども自分の方の外貨の弊が非常に苦しいから、ぜひ一つ、熊本もタイ國のものを買つてくれといいました。

そこで私どもは三角・八代が木材港になつていますが、タイ國は木材の産地だから木材を買おうということにしてたのです。それから熊本は日本の畜産基地といわれるところだから大いに草だけではいかん、濃厚飼料がいるからあなたのところのとうもろこしを買いましょうと申しましたら、「アメリカのとうもろこし」とタイのとうもろこしはどうやらがいいいがん、濃厚飼料がいるからあなたのところのとうもろこしを買いましょうと申しました。その場では答えることができませんが、物の善し悪しばかりでもいくまい、輸送コストの問題もある。タイ國は近いですからね。そういう問題もあるから帰つて調べてから連絡しようということを申してきました。どうもろこしを入れているのは農業団体の全購連ですね。帰つて聞いてみますと、この一、二年タイ國のとうもろこし

は非常によくなっているそうですね。昨年が三十五万トン位入れた、ことは七星が三十万トン位入れた、ことにはまだまんざらはずれてはいなかつたなとも思っています。

— タイだけじゃなくてシンガポールとかマレーシアとか東南アジア各國をおまわりになつていらしたのでしょうか。

〔開発と援助を待つ東南アジア 知事 ええ、マレーシア、シンガポール、インドネシアとまわつてまいりました。どこも非常な苦勞はしているけれども経済建設に一生懸命になつて見てきました。

岡山 タイ国の大工業化は、マレーシア、シンガポール、香港に比べてずっと劣らちはおるし、将来、タイの国自体の工業化の道を歩かねばならないと思うのですがね。すでにシンガポール、マレーシア、香港というのは造成してもら乗り出したという感じを受けますね。

いまからタイ国といふのは難しい問題になつてゐるだうけど、加工工業時代のマレーシア、シンガポール、香港もまだまだ難しい問題をもつてゐる気がしましたね。

— そのあたりに熊本の製品を出すわけですか。

知事 マレーシアでは、ゴムの木の土伐採して焼きすてているのをペルブル原料チップ材にして、こちらに持つてくる。その伐採して集めるのに熊本の集材機が向こうでは取り引きの対象にしていますますけれども岡山さんいかがですか。

岡山 やはり民族自決主義といつてわれわれのとつた印象は他人族国家とい

うような印象をうけましたね。人種問題、宗教問題、今後の工業化の問題と、みなみなならぬ問題をかかえて皆やつ気になつてゐる印象をうけましたね。

知事 いまのお話のように、マレーシアであればマレーシア人と中国人、シンガポールと中国人、沢山の人種がはいつてゐるし、そんないくと教育度は高いし、单一民族で勤勉な日本人だけの日本は大変ありがたい。國であるし、工業開発をやるにも非常にやりやすい国だと思ってきました。

1 東南アジアで、熊本の見本市を開くくという価値ですね。そのあたりを最後に。

岡山 本当に生活必需品的なもの、生産的なものをわれわれが向こうに出してやるという氣分を持たないとどうも日本だけいいからという氣持ではないかなとう気がいたします。

知事 しみじみそういう感じを持ちますね。やはり、日本の援助、開発を待っている国だと思います。

岡山 援助してやる義務というわけではないけれども、援助をして一緒にうかがい上がってしていくということをお互いの考え方ねばならないし、熊本県としてもいままでしている製品がどんどん出ていくような状況に持つていかねばならないと思いますがね。

知事 やはり現地のことば、現地の人との交流、その他貿易が伸びるのには、いろいろそういう条件を整理していく必要があるということを深切に感じます。

1 どうもお忙しいところをありがとうございました。

事も是非行くようにいわれましたので、皆さんとご一緒にさせていただいたわけです。各地で県内のメーカーの取り引きを先、商社、ゼトロ、大使館、現地の政府などに挨拶まわりをしたわけです。今後、皆さんの取り引きのお役にたてばあります。

かたしと思ひます

卷之三

— 14 —

— そのあたりに熊本の製品を出すわけですか。  
知事 マレーシアでは、ゴムの木の土いのを伐採するわけですが、今までで伐採して焼きすぎていて、バルブ原料チップ材にして、こちらに持ってくる。その伐採して集めるのに熊本の集材機が向こうでは取り引きの対象にしています。聞くと見ると大違いなどといふますけれども岡山さんいかがですか。  
岡山 やはり民族自決主義といつてわれわれのとった印象は他人族国家とい

び上がりっていくということをお互い考へねばならないし、熊本県としてもいま出している製品がどんどん出ていくような状況に持っていくかねばならないと思いますがね。

知事 やはり現地のことば、現地との交流、その他貿易が伸びるのには、いろいろそういう条件を整理していく必要があるということを痛切に感じます。どうもお忙しいところをありがたうございました。

(RKK放送「県民のひろば」から再録)

- 15 -